



防府市民のみなさんが参加されている人権学習の様子や、防府市内の小・中学校が行っている人権についての取組を広く発信することにより、より多くの方が人権について考えることのできる機会をつくり、「一人ひとりの人権が尊重された心豊かな温もりのある地域づくり」の一助としたいと考えています。質問等ございましたら、生涯学習課人権学習室までご連絡ください。(0835-23-3016)

第4回防府市人権学習市民セミナー

日時：令和2年12月9日（水）

会場：防府市文化福祉会館3階4号

感染症と人権問題 ～過去の事例と新型コロナウイルス感染症から学ぶ～



講師：山口県立大学 看護栄養学部 看護学科
家入 裕子 さん

【講座の概要】

ハンセン病や薬害エイズなどの過去の事例を学ぶことを通じて、新型コロナウイルス感染症と人権問題について考えを深めました。

感染者は【感染源】ではなく、【治療を必要としている患者】です。
感染症に対する知識も治療薬も不足していた時代と、現代は違います。「封じ込め」ではなく、「共存」に向かって、人権を尊重した対応を皆で考えていきましょう。

- ・過去の事例から振り返ることで、現在のコロナ差別と比較しながら考えさせられました。「封じ込め」から「共存」へという言葉が心に響きました。
 - ・目に見えないウイルスによる感染症が拡大する中で、不安や恐れ、そして偏見が問題になっています。人間尊重、人権尊重の観点から考えていきたいです。
- ※受講者の感想より

今年度最後となる第4回防府市人権学習市民セミナーでは、人権課題の一つである「感染症の問題」について学びました。感染症への知識不足と過大な恐怖は、差別や偏見を生み、病気のさらなる拡大につながっていきます。

こうした負の連鎖を断ち切るために、私たち一人ひとりが感染症に対して正しい知識を得ることが大切です。困っている人が安心して治療が受けられる、そんな当たり前の生活を送ることができるように「感染症の問題」への関心・理解を深めていきましょう。

来年度も、人権学習市民セミナーを開催する予定です。温もりのある地域づくりに向けて、人権について一緒に学びましょう。皆様の御参加をお待ちしております。

華西中学校 人権学習参観日 (12月5日土曜日)



華西中学校では、全学年で「命」をテーマに学習に取り組みました。全校で共通して「命」について考えることで、生徒たちはかけがえのない命の重み、自分を支えてくれる家族の思いなどについて考えを巡らせ、温かな気持ちになりました。

人権講演会ではグリーンサポート山口 代表 京井和子さんが「つながるおもい」という演題でお話をされました。

生徒たちは相手のことを思いやり、寄り添い続けることが大切であり、それが自分も相手も大事にすることにつながるのだということを学びました。